



図書館だより

大野北小学校コスモス図書館
令和7年2月号

(おうちのかたといっしょによんでください)

今年の節分はいつもより1日早い2月2日でした。節分には「季節を分ける」という意味があります。季節の変わり目は体調をくずしやすいので、みなさんが節分でまいたり食べたりした豆のパワーで病気や災いをはねのけて、この1年を無事で健康に過ごしていきましょう。節分の次の日は「立春」。立春とは二十四節気の1つで春の始まりを指します。しかし、今週に入り雪予報の凍える寒さが続いていて、春と言ってもピンときませんね。あたたかい春が待ち遠しいです。

今年度みんながよく読んだ本を学年別に紹介します！！

1年生	4年生
1位 いえのおばけずかん	1位 防災のサバイバル
2位 ちびまる子のかんたんたまごりょうり	2位 夢への扉を開け
2位 へんしんマラソン	ダルビッシュ有
3位 ようかいとりものちょう⑨	3位 鬼滅の刃ノベライズ⑩
2年生	5年生
1位 有害物質のサバイバル	1位 ふたごチャレンジ③
2位 いちにちのりもの	2位 ミラクルガール相談室
3位 みんなから聞いたほっこり怖い話	ヒミツのステキ女子レッスン
	3位 四つ子ぐらし⑩
3年生	6年生
1位 とにかくかわいい いきもの図鑑	1位 ソーリ！
2位 みんなが知りたい！ 宝石のすべて	2位 世界は「」で満ちている
3位 ドラえもん探求ワールド	3位 あやかし図書委員会
仕事の歴史とこれから	

あたらしい本から



かがくえほん リスのエビフライ探検帳 (飯田猛 著)

秋から冬にかけて見かけるエビフライそっくりのマツボックリが、リスの仕業であることが知られるようになりました。著者の飯田さんが全国をめぐり集めたマツボックリのエビフライコレクションから、どんな木を好みたべるのか、リスの種類や生態を知ることができます。「どうして、どうやってエビフライになるの？」森の不思議がつまった一冊です。



藤井聡太ものがたり (山本省三 文/山田花菜 絵)

将棋棋士・藤井聡太さんが将棋とともに歩んだ5歳からの道のりが絵本になりました。幼少期に将棋というひとつの道へと踏み出していきっかけから、棋士となり、29連勝、最年少タイトル獲得、史上初の八冠達成など…。数々の達成する中での思いや、それぞれの瞬間のきらめきが、藤井聡太さんのお話を元に、色あざやかな絵で描かれています。



2月のかしたしさっすう
3,438 さつ
(ひとりあたり 5.1 さつ)



★イベントのおしらせ★

今月の昼休みに、図書委員会による、紙しばいの読み聞かせ会を予定しています。聞きに来てくれた人には「+1さつ券」をプレゼント！！日にちは、ポスターや放送でお知らせします。

小学生読書リーダー交流会&発表会のおしらせ

★2月15日(土) 9:50~12:20 会場：大野城心のふるさと館
★市内の小学校の展示物もあります。展示期間 2/4(火)~2/16(日)
第1部 代表校2校が学校で取り組んだ読書活動の実践発表。
第2部 読み聞かせ・POP発表(10:30~12:00 予定)
5年生の竹次 紬さん、岩下奈央さん、松本望湖さんが発表をします。
応援をよろしくお願ひします！！